

浦和

2008

10

月号

浦和区役所 浦和区常盤6丁目4番4号 (代表) ☎825・1111



浦和区文化の小径を歩く

このコーナーでは、『浦和区文化の小径マップ』のルートを中心に浦和区のみどころをシリーズで紹介しています。

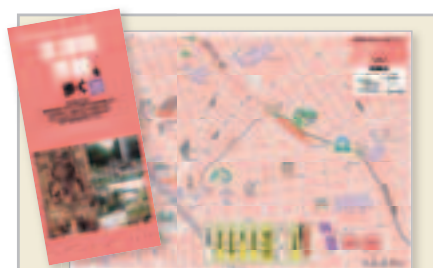
① 廓信寺山門 ② 木造阿彌陀如来坐像(廓信寺) ③ 一本杉の碑

〔北浦和界限を歩く〕

⑥ 廓信寺

廓信寺は慶長年間(1596~1614)に、岩槻城主高力清長の家臣中村弥右衛門吉照が建立したものです。本尊の木造阿彌陀如来坐像は鎌倉時代のもので、大坂城より伝来したものです。

境内には、文久4年(1864)に中山道の針ヶ谷で仇討ちにより討たれた河西祐之助の墓があります。この仇討ちは、口論のすえ命を落とした父の仇を、息子の水戸藩士宮本鹿太郎が3人の後見人と共に、一本杉の下で討ったものです。現在は、当時の大杉があった場所(廓信寺より北へ約700mの中山道端)に「一本杉」の碑が置かれています。



このマップは浦和区内の主な公共施設で配布しています。また浦和区のホームページでもご覧いただけます。

浦和区 見どころ 検索

http://www.city.saitama.jp/index_urawaku.html